

FUNAKATA GAKUEN

# さざなみ

学園だより



東京都社会福祉事業団

第  
48  
号

発行 東京都船形学園

平成29年6月15日発行



## 「ふれあい祭」

館 まい子

鯉のほりも嬉しそうに空を泳ぎ  
快晴の中、ふれあい祭を開催する  
ことが出来ました。

ふれあい祭では模擬店を出店し  
ており、くじ引き、型抜き、ポッ  
プコーン、焼きそば、ホットドッ  
グ、かき氷、綿あめ、ジュースが  
ありました。美味しそうにホット  
ドッグを口いっぱい頬張る姿、く  
じ引きではずれを引き悔しそうに  
している顔。子ども達の色々な表  
情を見ることが出来ました。メイ  
ン催しは和太鼓「チームくらげ」  
です。太鼓が身体に響いてきまし  
た。体験コーナーもあり、格好良  
く太鼓を叩く姿が見られました。  
子どもも大人も笑顔が溢れる一  
日にする事が出来ました。これも  
参加頂いた地域の皆様、協力して  
くださった職員の皆様、ボランテ  
ィアの皆様のおかげだと思ってい  
ます。本当にありがとうございます。

## 園長挨拶

園長 山本 国男



今年四月にこの船形学園の園長として着任いたしました山本国男といたします。

三年ぶりくらいに園長が交代しましたので、少し、自己紹介をさせていただきます。私は、栃木県佐野市の出身で、高校卒業後すぐに東京に出てきました。

十九歳の時に都庁に入り、様々な部署を経験し現在に至るという感じです。ちなみに前職は、高齢者の福祉を担当し、その前は税金関連の仕事でした。私の職歴の中では、船形学園のような施設はもとより、児童福祉自体初めてとなります。着任してわずかな期間しか経過していませんが、見るもの、聞くもの全てが新鮮です。

この度、船形学園に赴任する

にあたり、妻と子どもたちを東京に置いての単身赴任です。

この原稿を書くにあたり、過去の「さざなみ」を読んでもたのですが、歴代の園長はいずれも、単身赴任が多いようでした。しかし、いずれもお子様が多成人されているような方が多く、私のように中学生と高校生の子どもがいる園長は、少ないように思われます。

そこで私が赴任直後に感じたのは、ここ船形学園では、様々な事情を抱えている子どもたちをお預かりしております。ここで、園の職員が子どもたちに対し声掛けや助言している内容は、かつて私が自身の子どもたちに対して声掛けをしたり、助言をしたりしていることもやっろん、難しいケースも見ているので、単純に比較できるものではないのは承知しております。

つまり、船形学園の職員は、親と変わらない思いを込め、子どもたちと接しているのだということが強く感じられました。

かつて私は、社会福祉法人・福祉施設の指導監査を実施する部署にも在籍をしていたことがあります。数々施設を見させていただきましたが、子ども、障害者、高齢者いずれの施設においても、経営状況は潤沢とは言えない状態が続き、働き手である職員の確保も非常に苦労されている状況がありました。

そのような状況下であつても、入所している皆様が確かな安全・安心のもと生活をするこゝとができるのは、職員が高い理念を持ち、日々の施設運営を支えられているためです。

当然、船形学園も様々な課題を抱えています。職員の高い理念によって支えられているのは、間違いありません。新米園長として、大いに頼りにしているところですが、関係者の皆様におかれましては、信頼いただければと思います。

東京都船形学園では年二回はありますが、この「さざなみ」を通じ、園の子どもたちの生活や職員の活躍についてもご覧いただければと存じます。

最後になりますが、船形学園に住む子どもたちは、地域の皆様のご支援なくして生活することとはできません。今後も変わらない、ご理解とご支援を頂きますよう、お願いいたします。

## 学園の様子

運動会  
5月20日(土)



白組優勝おめでとう！  
応援団長としてみんなを引っ張りました。



高学年のソーラン節、  
きまってるね！



小学校最後の運動会  
親子競技で1位！

# 第37弾 「夢」リレー

館山市立船形小学校長

安藤 深佳子

「夢」というテーマを頂き、まずハッとしました。日常の忙しさに私自身が「夢」を忘れていたのではないかと。

子どもの頃の夢は、なりたいた職業だったように思います。私自身は、親が教師だったということもあって、何となく教職を意識してはいました。そして、大学の教育学部に進みました。教師という職業に就いたことは今でも良かったと思っています。なぜなら、この仕事に就

く前よりも子どものことをよく知り、子どもをますます好きになったからです。子どもは実に、愛すべき存在です。

さて、子どもたち何人かに「夢は何ですか」と聞いてみました。ほとんどの子どもがやりたい職業を教えてください。働き方はさまざまであっても、やりたい職業を「夢」としてもつことは、今の時代でも大切なことだと思います。「働く」ということは生活の基盤であり、社会を構成する一人として大切な役割を果たすことにつながります。「働かない」「働きたくない」大人をつくってはいけなと思います。

一方で、「夢」はもっと大きなもの、広いものとも考えます。やってみたいこと、行ってみたいところ……。私自身、やってみたいことは山ほどあり

ます。例えば、ピザ釜を作るとか、料理教室に通うとか、オーロラを見に行くとか。時間ができたら、トライしようと思っても、実際には時間に追われ、なかなか実現できていません。それでも本を購入して、少しずつ作戦は立てています。

やりたいこと、好きなことがあることは、楽しく生きるためにとっても必要なことです。小さなことで良いと思います。「夢」をもつことは、「希望」をもつことです。「わくわく」をもつことです。私たち大人は、子どもたちに「夢」をもつことの素晴らしさを教えなければなりません。大人として子どもに「夢」を語るべきだと思います。そして、やりたいことができたときの満足感や充実感がどんなに自分自身を満たしてくれるのか感じてほしいです。

しかし、「夢」を実現するまでの過程は、決して簡単ではありません。時には孤独に耐え、時には涙を流し……。百回トライしても実現できないこともある

でしょう。そんなとき、何に価値を見出すのか、それを伝えるのも大人の役割かもしれません。

生きていれば、上手くいくことばかりではありません。そんなとき、自分で「夢」を見つけ、「夢」からエネルギーを得て、たくましく生きていってほしいと願います。

とかく、大きな「夢」を実現した人が話題になったりしますが、多くの人はもつと地道で、小さな夢を必死に追っています。これで良いと思います。教師自身も「夢」をもち続けるとともに、子どもの「夢」の応援団としてあり続けたいと考えています。



# 入園・入学 おめでとう!!

今年も沢山の児童が入園・入学しました。どのようなことを頑張りたいかを紹介します。

## 船形こども園

**Kくん**

「こどもえんはたのしいです。ねんどとブロックをするのが好きです。いまは、おどりのれんしゅうもしています。」

**Rくん**

「そとでげんきよくあそびたいです。」

**Aくん**

「まいにちげんきにあそびたいです。」

## 船形小学校

**Rちゃん**

「べんきようとそうじをがんばります。」

**Sちゃん**

「べんきょうをがんばります。ひとつのはなしをきけるようになりたいです。おともだちをたくさんつくりたいなあ。」



## 館山第一中学校

**Mさん**

「ノートをとるときなど、字をキレイに書くようにしたいです。」

**Kさん**

「部活動を頑張ります。予習・復習をします。」

**Dさん**

「部活動では野球部に入り、レギュラーを目指して一生懸命取り組みます。勉強では上位を目指したいです。」



## 館山総合高校

◆**商業科**

**Nさん**

「資格取得の勉強と普通教科の勉強を特に頑張り、部活動にも力を入れ頑張りたいです。」

◆**工業科**

**Aさん**

「勉強を頑張って、テストで上

位に入るようにします。遅刻をしないように登校します。」



## 特別支援学校

◆**職業コース**

**Aさん**

「陸上大会が近いので、タイムトライアルで5分以内を目指します。授業では、作業の窓そうじをキレイにやりたいです。」

**Yさん**

「新しい生活に早くなれたいです。」



# 新しい職員の紹介

## 管理係



高橋 真歩さん

事務室で経理を担当しています。昨年は東京の事業団事務局にいたので、異動になって仕事内容も環境もがらりと変わり、毎日とても新鮮な日々を過ごしています。毎日学校帰りに事務室に挨拶に来てくれる子どもたちの「ただいま！」の声を聴くのを楽しみにしながら、職員の皆様や子どもたち、近隣の皆様のお役に立てるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願ひします。



石井 清美さん

初めまして。平成28年12月から調理でお世話になっております。この船形学園の子どもたちは、新しく入った私にも友好的に声をかけてくれ、不安だった心を一気に解消してくれました。毎日調理をしながら「美味しい」と言ってくれるかな、気に入ってくれるかなと自分自身に問いかけながら調理をしています。まだまだ力不足ですが、子どもたちの明るい笑顔に囲まれて、美味しいご飯を作りたいと思います。



川名 明美さん

はじめまして。この度、御縁



があり船形学園でお世話になることになりました。料理をするのは大好きですが、調理の職は初めてのため、不安や戸惑うことも沢山あります。ですが、食事を通して子どもたちの健康や成長を見守り、また、おいしい食事が提供できるような心を込めて調理していきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

## 養護係



猪瀬 明さん

4月より船形学園で勤務することになりました。船形学園は、私が初めて勤めた職場で、平成2年から平成9年までの7年間を過ごしたところで、この度20年ぶりに戻ってくることになりました。着任から今日までの間、当時お世話になった地域の方数人にお会いしましたが、これから地域の行事等の際に懐かしい人たちにお会いできるこ

とを楽しみにしています。



武田 美和さん

昨年の7月から子育て福祉員として勤務しています。夏には、子ども達と海に行ったり、お祭りに参加したり、ドッジボール大会の応援に行ったりと楽しい行事を一緒に体験させてもらいました。寮の中で過ごしている時と違った子ども達の様子を見ることができました。他の職員の方と協力しながら頑張りたいと思ひます。よろしくお願ひします。



櫛田 悠さん

4月からひまわり室に入りました。学生の頃から児童養護施設で働きたいと思っていたので、船形学園で働くことができ嬉しく思ひます。船形に来て初

めて一人暮らしを経験していま  
す。社会人1年目、慣れない環  
境という不安もありますが、こ  
れから頑張っていけますのでよ  
ろしくお願いします。ちなみ  
に、趣味は散歩と映画鑑賞で  
す。休みの日にはよくフラフラ  
歩いて船形散策をしています。



伊藤 大地さん

この度ポプラ室担当になりま  
した。4月から社会人となり、  
初めて一人暮らしをしてと、毎  
日が初めて尽くしです。わか  
らない事だらけでドキドキして生  
活しています。船形は静かで過  
ごしやすく、職員公舎の部屋か  
ら見える景色は最高です。こん  
なに恵まれた環境と、素敵な職  
員の皆さんに迎えられる、社会人  
デビューができて幸せです。こ  
れから沢山の経験をして勉強  
し、たまには遊んだりしなが  
ら、子ども達と一緒に成長して  
いきたいです。まだまだ未熟者

ですが、宜しくお願いします。



武田 昂さん

4月から船形学園のやまびこ  
室職員となりました。体を動か  
すことが好きなので、子どもた  
ちとグラウンドや体育館で沢山  
関わられたらなと思っています。  
力不足な点が多々あると思いま  
すが、よろしくお願いします。



清水 礁瑚さん

4月から、かしの木ホームで  
お世話になっております。船形  
は海がキレイで気持ち良い所  
ですね！海は大好きですが、フナ  
ムシは大の苦手です。趣味はド  
ライブです。一日でも早く船形  
学園の子どもたち、職員の方々  
から認めていただけるように頑  
張ります。いつでも声をかけて  
ください。

## ボランティヤア さん 大募集!!

あなたの趣味や特技を生かしてみませんか。

船形学園では、学習指導してくださる方、子ども達と一緒に遊んでくださる方、行事のお手伝いをしてくださる方等の各種ボランティアを募集しています。

お問い合わせ・お申し込みは、

船形学園 養護係 中河まで  
☎0470・27・2921



### 編集後記

色とりどりのあじさいがひときわ美しいこの頃、皆様にはますますご健勝の事とお喜び申し上げます。地域、関係機関、保護者の皆様には、いつもご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。

さて、船形学園では、4月に新しいスタートを切った児童・職員が多数いました。新しいことへの期待に胸を膨らませながらも、不安と戸惑いの表情が目立っていた4月に比べ、今では、素敵な笑顔が沢山見られるようになりました。

これからも、学園の様々な様子をみなさんにお伝えしていければと思います。

この号に関するお問い合わせは、船形学園広報担当者までお願い致します。

船形学園広報委員  
第48号編集長 磯部 由貴

### 学園だより 「さざなみ」第48号

発行年月日 平成29年6月15日発行  
編集・発行 東京都船形学園  
千葉県館山市船形1377番地  
電話 0470-27-2921~2  
E-mail: funakatayougo@funagaku.org  
印刷 株式会社コア  
千葉県館山市北条700-2  
電話 0470-23-7541